

お取引先様 御中



# 購買システム利用開始に向けた準備状況チェックリスト

2022年7月1日

株式会社NTTデータ コーポレート統括本部 プロキュアメント部

購買システムのサービス開始に向けてお取引先様にてご準備いただきたい事項をチェックリストの形で整理しています。  
貴社内の準備に適宜ご使用ください。

# 切替準備チェックリスト

No.	実施状況	準備行為	作業概要	Point	ドキュメント
1		ANID管理者情報の最新化	ANID管理者アカウントの情報（特にメールアドレス）が最新化されている	トラブル時等の緊急連絡はANID管理者宛に送信します。ANID管理者情報（特にメールアドレス）は必ず最新化してください	Aribaアカウント設定ガイド「アカウント管理者の変更」pp.44-47
2		ユーザ登録、権限付与方針の検討	社内でAribaを使用するユーザ、付与する権限について検討が完了している	Aribaで案件情報を確認、更新するためにはユーザ登録及び権限付与が必要で	Aribaアカウント設定ガイド「ユーザー作成手順」pp.37-41
3		ユーザ登録、権限付与	「No.2」に則り、必要なユーザの登録、権限付与が完了している		
4		案件情報の参照方法の検討、決定	Aribaに届く取引情報について、社内での共有方法の検討、周知が完了している	通知メール設定数に上限があるため、複数名の担当者が対応する場合情報共有方法の検討が必要です	Aribaアカウント設定ガイド「通知メール設定」pp.2-15 Ariba利用手引書_共通編「4-2. サプライヤ向け社内の見積・注文・請求の運用ルール」 p.39
5		注文書及び請求書に関する通知メール設定	Aribaが配信する通知メールの送信条件を確認し、メール配信、メールアドレスの設定が完了している	設定することで、取引情報受信時にシステムからメールが配信されるようになります	Aribaアカウント設定ガイド「通知メール設定」 pp12-15
6		データ保存に関する設定	Aribaでの文書保管ルールを確認し、保存期間の設定を実施している※	本設定をしないと、18か月経過後に注文書等が削除される可能性があります <b>※これまでのご案内内容と異なっていますのでご注意ください。</b>	Aribaでの文書保管設定について
7		説明会資料、手引書の配布	説明会資料及び手引書について、社内での資料展開が完了している※	Aribaを使用することで、業務プロセスに変更が生じます 貴社内で関係するご担当者様に業務フロー、システム操作方法等、展開ください	Ariba利用手引書_見積編、注文承諾編、納品/請求編 ※説明会資料も適宜ご使用ください
8		社内説明	Aribaを使用した見積、注文請、請求の方法について、社内の各担当者が理解している		
9		サプライヤ情報ポータルの確認	サプライヤ情報ポータルを参照できる	Aribaログイン後に参照可能となります	Aribaアカウント設定ガイド「サプライヤ向け情報ポータル」p.29
10		様式取得、社内展開	サプライヤ情報ポータルから必要な書式を取得、社内展開している	新システムで使用する基本的な様式は本ページにて公開します（7月上旬配布予定）	
11		見積依頼（コラボレーション）に関する通知メール設定	Aribaが配信する通知メールの送信先の条件を確認し、メール配信、メールアドレスの設定が完了している	初回コラボレーション受信後に設定できるようになります	Aribaアカウント設定ガイド「コラボレーションに関する通知メール設定、役割設定に関する補足」 p.19

※7月上旬の掲載/更新を予定。参照先：弊社公式サイト〔<https://www.nttdata.com/jp/ja/about-us/proc/purchasing/>〕

# お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは「Supplier Communication Platform（以下、SCP）」をご利用ください。  
SCPではFAQ、各種お知らせを掲載しております。

- SCPのアカウントをお持ちの方
  - MFAを用いて以下よりログインをお願いいたします。  
<https://nttdataproц.service-now.com/supplier>
  - 質問の方法については以下のマニュアル、もしくは次ページ以降の【参考】をご参照ください。  
※「SCP利用マニュアル」  
[https://nttdataproц.service-now.com/kb\\_view.do?sysparm\\_article=KB0009999](https://nttdataproц.service-now.com/kb_view.do?sysparm_article=KB0009999)
- SCPのアカウントをお持ちではない方
  - 下記メールアドレスまでご連絡ください。  
NTTデータ プロキュアメント部 最適化G E-mail : [cobuysupe@am.nttdata.co.jp](mailto:cobuysupe@am.nttdata.co.jp)
- SCPについて
  - SCPについては「Supplier Communication Platform（通称：SCP）」をご参照ください。  
<https://www.nttdata.com/global/ja/about-us/proc/supplier-communication-platform/>
  - SCPについてのお問い合わせ、SCPへの新規登録については上記サイトをご参照していただき、以下のメールアドレスまでご連絡ください。  
NTTデータ プロキュアメント部 E-mail : [partner@am.nttdata.co.jp](mailto:partner@am.nttdata.co.jp)

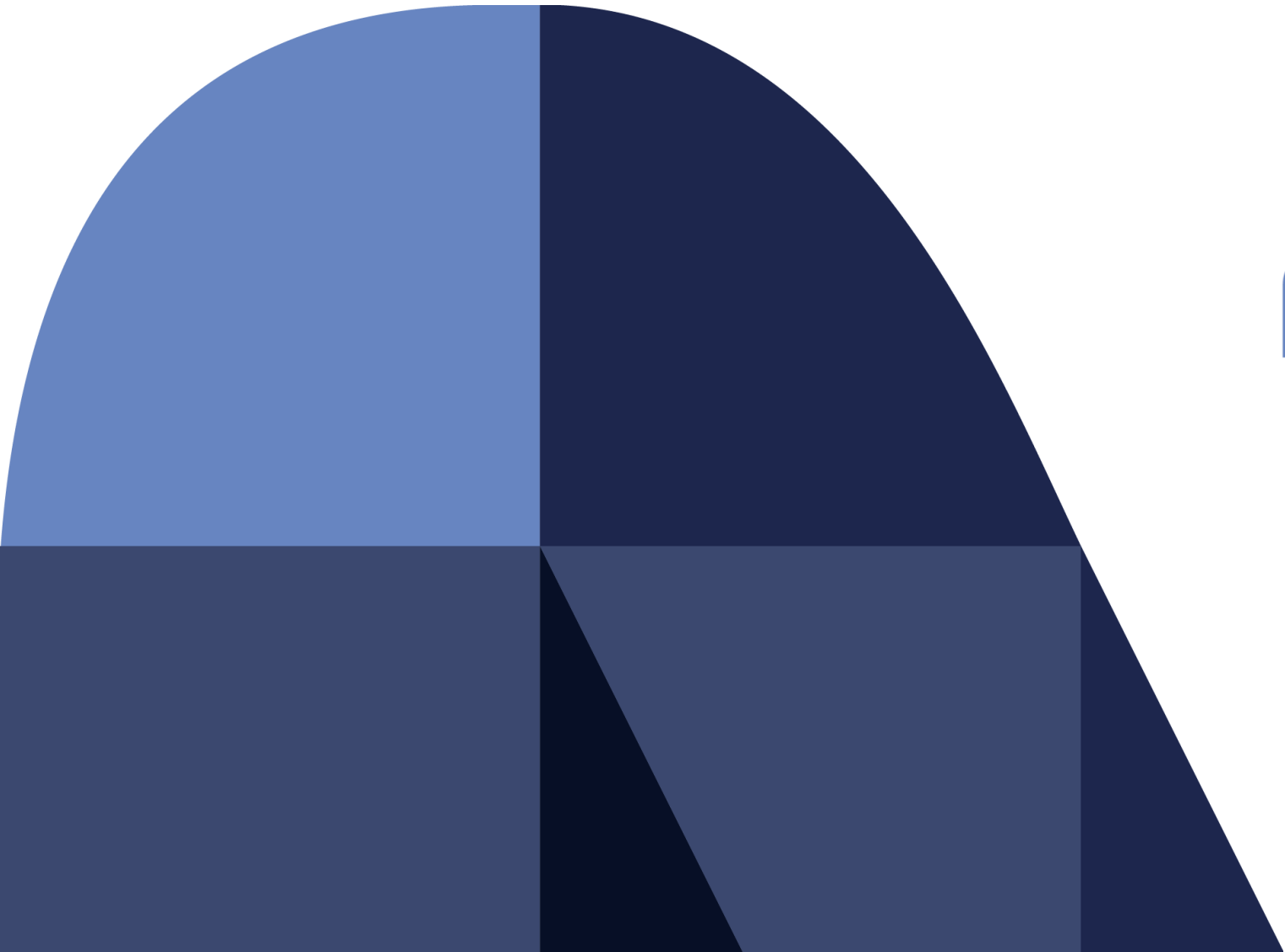
**※不明点がある場合、バイヤ側の現場担当者ではなく、上記への連絡をお願いいたします。**

# 【参考】SCPへのログイン/ログアウト（「SCP利用マニュアル」より抜粋）

#	操作	画面
1	<p>(ログイン) 通知されたユーザIDに基づき、MFAを用いて以下よりログインする。 https://nttdataproc.service-now.com/supplier ※ユーザー名は「NTTDSUP」で始まるものです。</p>	
2	<p>(ログアウト) 画面右上にある自分のアカウントの▼箇所を押下する。</p>	
3	<p>「ログアウト」を選択する。</p>	

# 【参考】SCPによる質問方法（「SCP利用マニュアル」より抜粋）

#	操作	画面
1	画面右上にある「要求を上げる」を押下する。	
2	「NTTデータへの質問・情報連携」を選択する。	
3	「質問する」を選択する。	
4	必要事項を選択/記入する。	
5	必要に応じて当該やり取りに含める「参照者」を設定する。	
補足	<p>「参照者」には、当該ケースに関するやり取りの内容がメールのCC（TOは質問者）で通知されます。</p> <p>質問の送信後に参照者の追加等を行うことはできませんので、ご注意ください。</p>	



**NTT DATA**  
Trusted Global Innovator